

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品…定率法による減価償却を実施している

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職金に備えるため、年度末の要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税込方式によっている

(4) リース取引の処理方法

支払時に費用処理している

2. 特定資産の増減額およびその残高

(単位 : 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産 退職給付引当資産	3,167,500	353,168	265,168	3,255,500

3. 特定資産の財源等の内訳

(単位 : 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産 退職給付引当資産	3,255,500	0	0	3,255,500

4. 固定資産の取得額、減価償却累計額および当期末残高

(単位 : 円)

科目	取得額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	544,400	434,830	109,570